

通訳案内士試験道場中国語まとめテスト④解答例

問題1 次の中国語を和訳しましょう。

- ① 看起来这些面条像是乌冬面，但当地人抗拒将这些面归类为乌冬面，由此可见当地居民对面的钟情。

見た目はうどんのようだが、地元の人はいくつかのうどんの一種だと分類するのに抵抗を感じる。ここからいかに麺類に愛着を持って/こだわって/こよなく愛しているかがわかる。

- ② 徳川家康把民工们分成白班和夜班，让他们开快车进行大规模的重修。江戸城这样才有了初步的眉目。

徳川家康は出稼ぎ労働者（人足）たちを日勤と夜勤にわけ、急ピッチ（大急ぎ、突貫工事）で大規模な修復をさせた。江戸城はこうしてようやく目鼻がついたのだ。

- ③ 在围墙上也要花招，例如猫眼，可以用来搁置枪支将敌人一网打尽。这样飞蛾投火般的敌人会裹足不前，甚至会夹着尾巴落荒而逃。

城壁にも仕掛け（細工）がしてある。例えばのぞき穴（狭間）は鉄砲を設置して敵を袋のねずみに/一網打尽に/一掃するためのものだ。このように、むざむざと（飛んで火に入る夏の虫とばかりに）入ってきた敵は二の足を踏み、尻尾を巻いてにげだしたりさえする。

- ④ 对这些坐井观天的包工头和工匠们来说，建造从未见过的西式建筑肯定是力不胜任的。

この井の中の蛙の棟梁（親方）や職人（大工）たちにとって、見たこともない西洋建築を建てるのは、きっと手に余る（負えない）ことだったろう。

- ⑤ 对欧美人来说，它是越看越不顺眼，“不伦不类”“虚有其表”的建筑，但对于松本的老百姓来说不靠西方人也能建造出高不可攀的西式建筑是令人骄傲的。

欧米人にとって、それは見れば見るほど違和感のある、「得体のしれない/中途半端な」、もしくは「見かけ倒しの」建物だった。だが松本の庶民にとっては西洋人にたよらずとも、高嶺の花だった（手の届かぬ）西洋建築を建てたことは誇りだった。

- ⑥ 京都の庭院借遠處の山と塔を背景、而東京則是在喧囂の都市中寻找世外桃源。如果被高樓及噪音攪得心神不寧的話，只能說明你沒有真正的領悟閑寂古雅的意思。考驗你是否達到那個境地的就是東京的庭院。

京都の庭は山や塔を借景とするが、東京では都会の喧噪の中に桃源郷を見いだすのである。高層ビルや騒音に心が乱されるようであれば、本当の意味でわびさびの世界を分かっているということになる。見る人がそこまでの境地に達しているかが試されるのが東京の庭なのだ。

- ⑦ 能樂是除去了一切多余動作的“減法之美”的最高境界。例如在表達內心最激烈變化時會站在舞台上的一動不動。就像急速運轉的陀螺看起來像突然停下來了一樣，能樂的情感表現也是看似靜止實則激動。

能は一切の無駄な動きを省いた「引き算の美学」の境地である。例えば心の中のはげしい動きを表わすときは舞台の上でじっとして動かない／微動だにしない。まるで激しく回るコマが急に止まって見えるかのように、能の感情表現は静止しているかに見えても実は激しく動いているのだ（静中に動あり）。

- ⑧ 有些參賽者第一次登台在人前表演，雖然唱得跑調，可人們還是用熱烈的掌聲來鼓勵他。因此氣氛並不掃興，觀眾們還有節奏地打着拍子。有時還安排在场的觀眾客串。

初舞台で歌う参加者には調子はずれの歌を歌う（音程が狂う／調子が外れる）人もいるが、みな熱心な拍手で応援する。そのため座がしらけることもなく聴衆は調子に合わせて手拍子をする。ときにはその場の飛び入り客に参加してもらう。

- ⑨ “美（審美感）”和“用（實用性）”的分离使民众的生活远离了美，“美”应该属于大家的東西。因生活而产生，越有用越有味道的“用中有美”成为了民艺运动家们的共同语言。

「美（美意識）」と「用（實用性）」の乖離／分断によって民衆の生活は美から遠ざかったが、「美」とはみんなのものであるはずだ。そこで暮らしの中から生まれ、役に立つほど味わいのある「用の美」が民芸運動家たちの合い言葉となった。

- ⑩ 制造工艺品的工匠们当中也不乏一些金钱至上或偷工减料之人。但是手工制作之路不只局限于天才或精英，是对资质平庸的普通人也开放的大众之美。

もの作りに携わる職人たちの中には、金儲け主義や手抜きをする者も少なからずいた。しかしもの作りの道は天才やエリートだけでなく、才能に恵まれない凡人にも開かれた大衆の美であった。

問題 2 次の日本語を中国語に訳しましょう。

- ① 魚をさばくときには、包丁はもちろん板前の両手とまな板、包丁の柄まで清潔にしなければならないのはいうまでもない。

毫无疑问，在对鱼进行处理的时候，不仅是菜刀，就连厨师的双手及切菜板、刀把等都要保持清洁/是理所当然的。

- ② よそから来た人にとって麺類というのは地元の B 級グルメかもしれないが、故郷を遠く離れた人々にとってはソウルフードなのである。

面条对于外地人来说是能品尝当地特色的大众美食，可对于背井离乡的人来说，却代表着乡情乡味。

- ③ 列車事故で命拾いした自分なのに、軽い気持ちでイモリを殺してしまった。そこから彼は生と死は決して両極端なものではなく、表裏一体なものだと気づいた。

遇到电车事故勉强活命的自己却无意中将蝶螈杀死，他发现生与死并不是两个极端/概念，而是像硬币的正反面。

- ④ 焼き物は最後に火入れを行えば、あとは「人事を尽くして天命を待つ」のみだ。「他力本願」にも思えるが、実は焼き物とは一事が万事「自然にゆだねる」美なのだ。

制陶时最后点火烧窑就是“尽人事听天命”了。这看来是“坐享其成”，其实从头到尾都是“顺其自然”之美。

- ⑤ まず手足にかけ湯をし、お湯の熱さに体を慣らしてから湯船にお入りください。ご協力よろしく願いいたします。

先往手脚上浇温泉水，等身体适应了水温以后再进入池内。谢谢各位的合作。

- ⑥ 年を取ったら無理しないで自分も老いたという現実を受け入れるべきだ。自分の花が徐々に枯れていくことを自覚できず、過去の栄光にしがみつくのは年老いた証拠である。

到了老年阶段，不逞强，接受衰老的现实。认识不到自己的魅力在渐渐变淡，沉浸在过去的光环中是变老的一个象征。

- ⑦ 彼自身歌手としての才能があっただけでなく、彼の父も右に出るものはない民謡歌手だった。よって物心ついたころから三線の音を聞いてきたし、一家団欒の時にも口を開けば歌が始まったのだ。

他本身具有歌手的天分，他父亲也是无出其右的民谣歌星，因此他自懂事起就听三弦琴，在合家欢乐的家庭生活中，一张嘴就唱歌。

- ⑧ 茶会の亭主がこだわりぬいて選んだ、その季節の趣にあった焼物で客をもてなした。これらの陶磁器の食器はさすがしく生命力あふれる趣をかもし出し、最後の仕上げの役割を果たすのだ。

品茗会的主人用精心挑选的与该季节情趣相吻合的陶瓷器具来款待客人。这些陶瓷餐具营造出了一种清新、富有生命力的意趣，起到了画龙点睛的作用。

- ⑨ 知り合いもおらず土地勘もない場所で、温泉というのはまるで砂漠の中のオアシスのようなものだったのだ。

在人生地不熟之地，温泉就好比沙漠中的绿洲。

- ⑩ そこには西洋建築を専攻した建築家はいなかったのので、仕事を請け負ってから数カ月しても設計プランのめどが立たなかった。

那里没有专攻西式建筑的建筑家，因此承包工程过了几个月后设计方案也八字没一撇。

問題3 次の日本語を三行の中国語で説明しなさい。

☆考えるヒント

テクニック1 複合語なら語義分解！

・幕内弁当

“幕内”是表演的第一幕和第二幕之间。“弁当”是盒饭。本来是听戏休息时吃的盒饭。

・十八番

“十八”是歌舞伎一家能演的十八中演目或角色。都是祖祖辈辈承传的擅长角色。

テクニック2 ジャンルを明確にして詳細をのべる。

・しゃぶしゃぶ 是“涮牛肉片”。将切得很薄的里脊肉片、粉丝、豆腐、各种蔬菜放入煮开的汤里涮一下后，取出来蘸佐料吃。

・文楽

是以大阪为发祥地的木偶戏。由唱词念白、弹三弦琴、操作木偶三者为一体的舞台艺术。

・わびさび 是日本传统的审美意识。朴素、精简、恬静等形容词就是构成这个概念的主要因素。

テクニック 3 飲食物に関しては材料と作り方を述べ、定訳があれば書き添える。

- ・雑煮 是用鱼或肉、蔬菜与年糕一起煮成的年糕汤。
- ・煮魚 是放酱油、甜酒、料酒、砂糖后用微火炖的鱼。
- ・納豆 是将黄豆发酵制成的食品，它很粘，并且有种很特别的味道
- ・幕内弁当 里面有撒上黑芝麻的白米饭，饭上面放个酸梅，还有烤鱼炖菜等。

テクニック 4 例を2つ以上述べて締めくくる。

- ・煮魚 比如说鲈鱼、青花、沙丁鱼等鱼类最合适与炖鱼。
- ・わびさび 在茶室、日式庭园、古老的寺庙等地能感觉到这种古色古香的气氛。

テクニック 5 いつ、どこ、だれ、なに、どうから三つ以上。

・懐石 举行茶会时为了表示款待之意，在品茶前主人提供客人的套餐。主要是三菜一汤等简单饭菜为主。

・ししおどし 放在日式庭院的一种装置或装饰。是一种让水流入竹筒内，利用水的重量使竹筒上下晃动，当竹筒打在石头上就会发出清脆优雅声音的装置。

問題 4 次の日本語に当てはまる成語を中国語で書きなさい。

- ① 玉にきず 美中不足
- ② 手放せないほど気に入る 爱不释手
- ③ 現場にいる人は大局的な視点で見えない 当局者迷，旁观者清
- ④ てんやわんやだ 七手八脚
- ⑤ あてこすり 指桑骂槐
- ⑥ しみじみと心を込める 含情脉脉
- ⑦ 出会いの喜びと別れのつらさ 悲欢离合
- ⑧ はっと悟る 豁然开朗 茅塞顿开 恍然大悟
- ⑨ 火のないところに煙は立たない 前因后果
- ⑩ 生き馬の目を抜く 雁过拔毛
- ⑪ 見栄えがするだけで実がないこと 华而不实 虚有其表
- ⑫ ほどほどが一番であること 过犹不及
- ⑬ 下積みの大切さ 台上一分钟，台下十年功
- ⑭ 極端な状態に対して揺り戻しがあること 物极必反

- ⑮ 人それぞれ見方が違うこと 见仁见智
- ⑯ 馬の耳に念仏 对牛弹琴
- ⑰ 主客転倒 喧宾夺主
- ⑱ 弟子が師を追い越すこと 青出于蓝而胜于蓝
- ⑲ 希少価値があるため重宝される 物以稀为贵
- ⑳ 何もしないでよい結果を待つ 坐享其成

問題5 次の日本語が示すものを十字以内の中国語で答えなさい。

- ① 隈取り 脸谱
- ② 大見得 亮相
- ③ 土器 瓦器
- ④ 民藝 民间/民众工艺
- ⑤ 櫓 看守台 楼台
- ⑥ 堀 护城河
- ⑦ 袋小路 死胡同 日暮途穷
- ⑧ 湯治 温泉療法/疗养
- ⑨ 秘湯 位于山間的温泉
- ⑩ 精進料理 素菜 斋菜
- ⑪ お雑煮 年糕汤
- ⑫ 湯あたり 晕池
- ⑬ 無形文化遺産 非物质文化遗产